

意見別

大分類：条例に関すること

	意見	中分類	小分類	対象条項
1	市政全般にかかわる基本条例であるならば、教育委員会や他の専門機関ともきちんと連携をとって策定して欲しい。	制定過程	制定過程	
2	今まで、市が一方的にこれをやる、と言って市民はただ受け取る側だった。地域の悩みも聞いただけで終わってしまうことも多々あり、がっかりして信頼もなくなった。やっと市と市民と一緒にまちづくりを行おうとする動きが出てきたことをうれしく思う。この意見交換がただ聞いただけとにならないよう、市民も努力するので行政もしっかりと意見を受け止めて条例づくりに取り掛かって欲しい。	制定過程	制定過程	
3	条例の制定はいつを目指すのか。13ページ以降の骨子がそのまま条例にならないようにして欲しい。	制定過程	制定過程	
4	本来であれば、この条例は地区から意見があがってきて作成するものではないか。そうでないのならば、この意見交換を通してあがってきた意見を十分に反映した条例にして欲しい。	制定過程	制定過程	
5	住民の声が届く条例をつくってほしい。	制定過程	制定過程	
6	市民の意見を条例に反映する気はあるのか。	制定過程	制定過程	
7	自治基本条例に私たちの意見はどこまで反映されるのか。どの範囲まで聞くのか、きちんと線引きをしなくては、収集がつかない。	制定過程	制定過程	
8	自治基本条例には基本的に賛成だが、市民の意見・要望を聞いたうえで制定すべきではないか。時期が早いのではないか。「市長が望んでいるからこの時期に制定する」では駄目である。	制定過程	制定過程	
9	市役所の業務で、合併時に決まっていたからなどと説明をよく受けるが、この条例は、今から出来るものなので、市民の声をしっかりと取り込んでいただきたい。	制定過程	制定過程	
10	この意見交換会の意見はどのように扱われるのか。	制定過程	制定過程	
11	今回の意見交換会の趣旨は、自治基本条例に特化したものか、地区コミの活発化などに関するものなのか。	制定過程	制定過程	
12	この条例に対する県内の動向を教えて欲しい。	制定過程	制定過程	
13	今までの条例を制定する流れとはどのようになっていたのか。今までの条例の制定は、あまり市民の意見というのはくみ上げていなかったのか。	制定過程	制定過程	
14	制定時期はいつなのか	制定過程	制定過程	
15	基本条例の原案は、最終的に示すのか。市民参画を促すのであれば、原案を示してまた意見を言わせて欲しい。制定効果がすぐ表れないのであれば急ぐことはないのではないか。理解があつてこそ実となるのではないか。	制定過程	制定過程	
16	大人数での意見交換会では意見が出にくいのが実情である。7～8人くらいの少人数で検討させたらどうか。	制定過程	制定過程	

17	「自治基本条例」のテーマが大きすぎて1時間では回答ができない。	制定過程	制定過程	
18	条例・規則の違いを教えて欲しい。	制定過程	制定過程	
19	合併時に棚上げされた問題は多いが、そちらを解決するよりもこの条例の制定、意見交換会は大事なのか。	制定過程	制定過程	
20	この条例については、市職員への説明、資料の配布は行われているのか。	制定過程	制定過程	
21	新たな地区コミュニティ協議会という制度の中で 模索しながら前に進んでいる状態である。今までのことを行うのであれば簡単だが、新たに何かを作り上げて行くとなるとこのような状況で、共生・協働・参画を図るには相当の時間がかかるし、至難の業だと思う。	制定過程	制定過程	
22	自治会への加入が悪い。協働・市民参画の発想は素晴らしいことだが、果たして市民が付いてくるのか心配である。意識のある人だけの条例にならないか。	制定過程	制定過程	
23	条例の中で権利をうたうのであれば、義務も発生する。協働しようという中で、協力を行わない人は必ずいるので、権利と義務をどのように周知するのか難しい。	制定過程	制定過程	
24	人口減少の中、市の職員も減り全て行政でできないので、地区コミュニティでもまちづくりを行いましょうということだが、高齢者が地区コミュニティをささえている現状があるため、若い人を巻き込んだやり方が必要であり、具体的案、施策等により、条例作りに取り組んでいただきたい。	条例の性格	条例の性格	
25	言葉、内容がきれいすぎて、具体性が見えてこない	条例の性格	条例の性格	
26	意見交換の場での意見は具体的だが、条例骨子は抽象的で具体性がない。	条例の性格	条例の性格	
27	まちづくり条例の内容は、抽象的で何をしたいのか具体的にわからないものであるが、地区コミ活動を営めないとすると、市から、地区コミの統合や運動会などの市の行事に参加しないと補助金をカットするなどの制約は入るのか。	条例の性格	条例の性格	
28	示されている基本条例の骨子は、もうすこし条例の段階で具体的になるのか	条例の性格	条例の性格	
29	実態にそぐわないことばかりが書いてあっても、それが本当に可能かどうかを総合的に整理すべきである。	条例の性格	条例の性格	
30	市町村合併前に新しいまち、市をつくっていくという要望・意見等を出し、合併を迎えた。地区コミュニティ協議会もだんだん形になってきたが、高齢者の立場から言うとあともう一息何か足りない気がする。市民の手を差し伸べるというきめ細かさがなくなってきたのではないのか。 何か手を上げなければ、実行されないという現状がある。そうであるならば、自分たちで何かをしなければ、という意欲が反映される仕組みを条例化して欲しい。行政に任せっぱなしではいけないが、環境の変化が急すぎてついていけない。	条例の性格	条例の性格	
31	合併3年たって何故今でてるのか？基本的な条例であれば合併と同時にできているべきではないか。	条例の性格	条例の性格	

32	合併して3年たつが、自治基本条例は今からつくっていくのか。ガイドラインはあるのか	条例の性格	条例の性格	
33	この時期に自治基本条例を制定する理由は、合併して何か不都合な点でもでてきたのか。また、この意見交換会での意見はどのように扱われるのか。	条例の性格	条例の性格	
34	新市まちづくり計画があると思うが、それに掲載されていないことを条例化するのか。	条例の性格	条例の性格	
35	この条例の内容については、地方自治法に謳ってあるのに策定する必要があるのか。	条例の性格	条例の性格	
36	自治基本条例化にあたって、なぜ条例が必要なのか。何を換えようとしているのか	条例の性格	条例の性格	
37	この時期に自治基本条例を制定する理由は何か。合併して何か不都合な点でも出てきたのか	条例の性格	条例の性格	
38	この自治基本条例は市単独のものなのか、それとも、国や県からの通知により策定するものなのか。国や県からのものであれば、制約等が出て来るので確認したい。	条例の性格	条例の性格	
39	この条例は市独自の条例となるのか。	条例の性格	条例の性格	
40	自治基本条例の策定に関しマニュアルはあるのか。	条例の性格	条例の性格	
41	自治法に「自治基本条例」を制定する旨は書いていないのか。	条例の性格	条例の性格	
42	条例の制定と聞いてきたので、たばこのポイ捨て条例みたいな罰則のある条例と思っていたが、この自治基本条例の目指すところは、説明を聞く限り、地区コミの活動などを含め基本的な考え等の条例と考えてよいか。	条例の性格	条例の性格	
43	条例に地区コミ活動に関することを盛り込むと、拘束される面が出てくるのではないかと心配である。また、ただの理念だけのものなら制定する意味がないのではないか。	条例の性格	条例の性格	
44	条例説明の中で、協働、参画があるが、住民が無関心であり、活動に参加してくれないので、この条例を策定することで、活動に興味を持ってもらえると思う。	条例の性格	条例の性格	
45	審議会の委員は誰が任命するのか。市長が変われば、委員の任命も変わる。そうすると、条例に載っていることが普遍とは言えないのではないか。	条例の性格	条例の性格	
46	市政経営の継続とあるが、それは、新市長の考えを抑えることになるのではないか。	条例の性格	条例の性格	
47	「魅力的なまち」の理想とするところはあるのか。	前文	前文	
48	もっと「やさしいまちづくり」を目指して欲しい。	前文	前文	
49	既存のものを大切にしながら協働・参画を促す仕組みが欲しい。「歴史と伝統を尊重して」という言葉を条例の中でうたって欲しい	前文	前文	
50	まちづくりにあたっては、その地区ごとの、歴史・伝統・文化によるまちづくりを行っていただきたい。	前文	前文	
51	人の心をどのように育てていくかが肝要である。	前文	前文	
52	条例の目的の中に、「地球温暖化」「少子高齢化」を入れてほしい。	総則	目的	1条
53	市民とは個人か団体か。個人の意見は、自治会を通してあがっていく現状がある。	総則	定義	2条
54	まちづくりの主役は子どもを含むか。含むのであれば、子どもと意見交換をして欲しい。	総則	定義	2条
55	「協働」という言葉は、存在するのか。	総則	定義	2条

56	「協働」の意味について、詳しく説明して欲しい。	総則	定義	2条
57	「参画」の意味がわからない。	総則	定義	2条
58	「市民参画」とは何か。	総則	定義	2条
59	まちづくりの「まち」がひらがなの意味があるのか。	総則	定義	2条
60	条例の中に「市」「地域」「地区」とあるが、各解説を入れるべきである。 薩摩川内市（以下、「市」という）など。	総則	定義	2条
61	条例の中に「市」「地域」「地区」とあるが、各解説を入れるべきである。 薩摩川内市（以下、「市」という）など。	総則	定義	2条
62	“まちづくり”を行っていく際の市民と市の接点をどのように考えるか。	総則	まちづくりの 基本理念	3条
63	薩摩川内市（本土）を考えたものであり、下甑に関するものではない。	総則	まちづくりの 基本理念	3条
64	甑地域については、本土とは違い厳しい環境であり、高齢者も多いので、本土と一緒に条例を策定するのはどうか。離島や過疎に関することはどうするのか。	総則	まちづくりの 基本理念	3条
65	上島と下島は大きな違いがある。この地区を守るためにどうすれば良いか考えている。	総則	まちづくりの 基本理念	3条
66	協働・参画を盾に住民への責任転嫁にならないよう要望する。	総則	まちづくりの 基本理念	3条
67	この条例を制定する目的として、「協働」「市民参画」といったきれいな言葉を使うより、厳しい財政状況のなか、健全な行財政運営を行うためと正直に言った方がよいのではないかと。財政状況がきびしいため、市ができないことを、地区コミにさせるといったものではないか。	総則	まちづくりの 基本理念	3条
68	財政支援も必要であるが、もう少し手助けをしてくれる人的援助をして欲しい	総則	まちづくりの 基本理念	3条
69	基本条例が制定されて他の条例の改正はあるのか。	総則	条例の 位置づけ	4条
70	この条例は、「最高規範」とあるが、憲法のようなものと考えてよいか。	総則	条例の 位置づけ	4条
71	自治基本条例は、市民憲章みたいなものと考えてよいか。	総則	条例の 位置づけ	4条
72	条例という形で制定する必要はないのではないかと。市民憲章を守ればそれでいいのではないかと。	総則	条例の 位置づけ	4条
73	骨子の2の(1)「市民の権利と責務」とあるが、項目の中身は、責務と権利の順番である。この順番は項目名と合わせるべきである。	まちづくりの 主体	市民	5条
74	権利と義務の中で、市民の義務をどこまで謳っていくつもりか。範囲はどこまで？	まちづくりの 主体	市民	5条
75	事業者の責務をうたうのであれば、きちんと従業員が地域活動に参加するようもう少し具体的な責務を課して欲しい。また、市のほうでも年に2～3回程度は、事業者の責務を説明し協力依頼を行うべきではないか。	まちづくりの 主体	事業者	6条
76	隈之城地区の3号線沿いには、車会社など事業所が多くあるので、事業者へもこの説明会を開催して、クリーン作戦などの活動へ参加するようにしてほしい。また、自治会からも活動依頼がしやすくなる。	まちづくりの 主体	事業者	6条

77	事業者の責務を盛り込むのであれば、もっと拘束力を持たして欲しい	まちづくりの主体	事業者	6条
78	高齢者が多く、生活環境整備も厳しい状態なので、この条例のなかにある事業者の協力が不可欠である。事業者へもこの条例について周知していただきたい。	まちづくりの主体	事業者	6条
79	骨子の2の(3)「市長の責務」で「まちづくりに取組み、職員の育成に・・・」とあるが、「職員の育成に努めるとともに、まちづくりに取り組みます」とすべきではないか。	まちづくりの主体	市長	7条
80	コミ協をサポートしてくれる職員を育成して欲しい。	まちづくりの主体	市長	7条
81	市職員の技能レベルを上げて欲しい。そこから業者を育てて欲しい。	まちづくりの主体	市長	7条
82	支所の職員も異動し、地元職員が減ってきているが、配置先の支所地域の勉強をするように職員指導をしっかりと行っていただきたい。	まちづくりの主体	市長	7条
83	職員の対応(接遇)の改善をしていただきたい	まちづくりの主体	市長	7条
84	委託業務で委託料を下げると、受託した業者は、人件費を下げざるを得ない。生活が窮するなかで、官民、官官の談合が言われている。条項に市の業務の透明性を入れてほしい。	まちづくりの主体	執行機関	8条
85	(4)市の執行機関の責務で、「執行機関」とは何か?市長と同じ責務を負うとはどのようなことか。	まちづくりの主体	執行機関	8条
86	河川・道路愛護作業で、高齢者、人手不足を市に言う「できる範囲でいいですよ」というが、その後、きちんと現場を見に来ているのか。点検は必要である。	まちづくりの主体	執行機関	8条
87	自治会で市役所に道路の草払い作業を依頼し、業者がきてくれたが、市の発注分しか作業をしなくて、刈り残しがでてしまったので、市職員も自分で現場に行って確認してほしい。	まちづくりの主体	執行機関	8条
88	むらおこしへ積極的な取り組みをしても、収益事業の場合、税関係など難しい制度があって活動の士気が下がることがある。そのような事務に関するサポートをして欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
89	市は3~4年で職員を移動させるので、問合せ等しても回答に時間を要したり、以前言ったことが伝わっていかかったりするので、職員は各分野でのプロにならなくてはいいけない。	まちづくりの主体	職員	9条
90	国・県の出先機関への申請手続きに必要な書類等を市職員も理解し、指示してくれるような窓口教育をして欲しい。(登記手続き)	まちづくりの主体	職員	9条
91	携帯電話について、H21年度に整備されると聞いているが、要望活動を行うようアドバイスをいただいたが、事業者への要望などどのようにしていけばよいか指導してもらいたい。	まちづくりの主体	職員	9条
92	介護関係の手続きについて、支所に行き説明を受け書類をそろえ本庁に行ったが、書類が足りなかった。また、支所では教えてくれなかったその他のサービスについても本庁では説明してくれた。本庁から支所への伝達が	まちづくりの主体	職員	9条

	なされていないのではないか。			
93	支所に相談に行くと、よく担当者がいないのでわからないと言われるので、全員が課の業務ぐらいは把握して欲しい。また、後日連絡をしてみると、連絡が来ないことがあるので、連携等しっかり行って欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
94	以前、災害時には市の職員は翌日に現場に来てすぐ対応してくれた。	まちづくりの主体	職員	9条
95	街灯の設置補助の申請を行い設置許可がでたが、その後の処理の仕方が素人ではわからない。許可が下りた際には、職員からのアドバイスが欲しい。きちんとその後の行動の説明をして欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
96	この条例では、市職員の意識改革が一番重要である。今日の説明会にも職員は一人しか出席していない。	まちづくりの主体	職員	9条
97	市役所はいろいろなお願い事はするが、きちんと具体的な指示を示してくれない。また、相談を行っても明確な解決策を示してくれない。	まちづくりの主体	職員	9条
98	地域貢献に対する職員の意識改革を進めて欲しい	まちづくりの主体	職員	9条
99	ボランティア活動に対する市の職員の意識改革を図って欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
100	職員は勤務時間中でも勤務免除してもらって地域の行事に参加できるようにしてほしい。	まちづくりの主体	職員	9条
101	配置先の支所で、地区コミ活動や行事に、市の職員も参加していただきたい。	まちづくりの主体	職員	9条
102	この条例制定の効果として、市職員の意識改革があるが、地区の活動に積極的に参加するなどの事項も盛り込まれるのか。	まちづくりの主体	職員	9条
103	消防団員に関する事で、祁答院地域の担い手が少なくなってきたので、市の職員積極的に消防団員になって欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
104	市職員の異動が多すぎるので、出身地ではない地域に配属させる場合は、現場に足を運び、その地域のことを知ることから初めて欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
105	窓口業務の対応はよくなった。	まちづくりの主体	職員	9条
106	市役所に行ったときの対応が良かった。連係プレーが良く出来ており、自分が動かなくても職員が来てくれた。	まちづくりの主体	職員	9条
107	役所に行った時、まず、対応する職員がいないので、役所との壁を感じてしまう。	まちづくりの主体	職員	9条
108	よく福祉課に行くが、よく対応をしてもらっている。昔とすると良くなってきている。	まちづくりの主体	職員	9条
109	職員にこちらから声をかけないと対応してくれないので、自分から挨拶をし用件を聞くような対応を行って欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
110	合併してから支所の敷居が高く、市役所が遠くなった気がする。市の職員は市民目線で仕事を行い、市役所に行きやすい雰囲気作りが必要である。	まちづくりの主体	職員	9条
111	支所に行っても地元の職員がいなくなり、職員に声をかけづらい。	まちづくりの主体	職員	9条

112	支所の受付については、積極的に案内してくれたり、旧入来町時代より現在のほうがよくなっている。	まちづくりの主体	職員	9条
113	役場職員の対応について、合併前はこちらが声をかけないと振り向いてくれなかったが、合併後は率先して声をかけてくれるようになって、非常に雰囲気明るくなった。	まちづくりの主体	職員	9条
114	建設会社車両の通行により市道が傷んでいる。補修を市へお願いしたところ、直接建設会社へ伝えてもらいたいという旨であった。市の職員の対応が良くないのではないのか。	まちづくりの主体	職員	9条
115	合併前は市の職員とも交流があったが、今は職員が遠くなったように思えるのでこの条例でも住民と職員のふれあいに関することを盛り込んで欲しい。	まちづくりの主体	職員	9条
116	「職員の責務」は、当たり前のことではないか。これを条例化することで何か効果はあるのか。	まちづくりの主体	職員	9条
117	まちづくりの主体の中で、市民は自分の言動に責任を持たなければならないとなっているが、事業者・市長・市の執行機関の責務には責任の表現がない。市民にだけ責任を持たせているのではないのか。	まちづくりの主体	事業者・市長・市の執行機関	6条 7条 8条
118	骨子を最後まで読むと、今後市長と議会はいらないのではないのか。	まちづくりの主体	市長、議会	
119	自治基本条例はいつできるのか。理想的な話だけでは、先に進まない。議会や職員の責務をきちんとうたって欲しい。	まちづくりの主体	議員、職員	
120	住民と行政の間で議会の役割は大切。	まちづくりの主体	議会	
121	まちづくりの主体で「議会」は入れたほうがいいのではないのか。	まちづくりの主体	議会	
122	企画力・行動力の面で地区コミの中で更なる格差が広がる傾向にある。地域づくりのリーダー育成が今後課題となる。市民の育成と職員の育成が重要	まちづくりの主体	市民、市長	
123	地区コミ活動を行っているのは、高齢者が多く若い人がなかなか参画してくれないので、市や地区の将来を担う小・中学生に地区活動やボランティア等に関する学校教育はできないか。	まちづくりの主体	追加内容	
124	コミュニティと市の連携は大事であるが、コミュニティと一般住民との連携も大事ではないか。	まちづくりの主体	追加内容	
125	条例の中に、青少年育成に関する項目を入れて、青少年育成についてアピールしてほしい。	まちづくりの主体	追加内容	
126	アンケートなどで、比べる情報もないまま記入を促す項目がある。	情報共有	情報の提供	10条
127	情報共有をうたうのであれば、そのような情報をきちんと告知するべきであってそのような対応を取らないことによって個人が持つ情報量の格差が広がってくる。	情報共有	情報の提供	10条
128	広報のあり方を検討してほしい。	情報共有	情報の提供	10条
129	理念とか基本とかを広報紙に掲載するのではなく、具体的な行動、施策を掲載してほしい。	情報共有	情報の提供	10条
130	広報紙の字が小さすぎて見づらい。	情報共有	情報の提供	10条
131	広報誌について、字が小さくて見えにくいので、字を大きくするなど工夫を行い、高齢者にやさしい広報誌にし	情報共有	情報の提供	10条

	て欲しい。			
132	広報紙にはカタカナ語が多くて理解できない。	情報共有	情報の提供	10条
133	広報紙の字は読めても意味がわからない。情報を流すだけで、そのものの原因・理由はわからない。	情報共有	情報の提供	10条
134	情報の公開について、「財政状況」や「人事行政」の公表など、内容が大雑把過ぎて市民には伝わらない。	情報共有	情報の提供	10条
135	市の情報を知る手段が広報紙しかない。また、現在の広報紙は市域全体のものであるので、甌地域に特化したものが必要である。	情報共有	情報の提供	10条
136	広報紙の内容について、支所単位のものにすれば、住民も市と近くなるのではないか。また、一部に市民からの提言に関するコーナーを設ければ市民参画に繋がる。	情報共有	情報の提供	10条
137	市役所の業務のうち、支所で出来る手続きと出来ない手続きが分かるようなものが必要である。	情報共有	情報の提供	10条
138	甌航路についての審議がなされていると思うが、その審議内容等については公表するべきである。	情報共有	情報の提供	10条
139	川内市街地シャッター街をどうするのか。その動向は気になるので情報を流してほしい。	情報共有	情報の提供	10条
140	幼稚園が里幼稚園に統合されたり、老人住宅を取り壊したり、浦内小が廃校になったり、跡地利用の問題が出てくるが、その際は町民にも意見を聞いて欲しい。自分たちに身近なことを新聞等で知ることがおおい。	情報共有	情報の提供	10条
141	「情報の提供」とあるが、提供する場をどのように考えているのか。広報紙やHP、有線放送などは今現在使われている手段だがそれ以外にあらたな手段を考えているのか。	情報共有	情報の提供	10条
142	公聴広報の手段について、この地区は有線放送しかなく、紙以外での伝達手段がないので、屋外放送施設の整備計画について教えて欲しい。	情報共有	情報の提供	10条
143	高齢者が多いのでホームページや広報誌だけでは情報が伝わらないので、高齢者にも伝わるような広報手法を考えて欲しい。	情報共有	情報の提供	10条
144	市の仕事がコミ協に降りて、市の仕事は少なくなったという話がある。市の仕事についてもこれだけやるんだというアピールをしてはどうか。	情報共有	情報の提供	10条
145	市の動き、役割が市民には伝わってこない。	情報共有	情報の提供	10条
146	公聴会、意見交換会など行う際は、その周知方法に市の工夫が必要ではないか。	情報共有	情報の提供	10条
147	市民運動会で本土に行った時、川内地区の住民が運動会があることすら知らなかったので、まちづくりに対する意欲の弱さを感じた。	情報共有	情報の提供	10条
148	市の広報紙についても自治会未加入者に広報紙の配布はないが、どのように市の情報を伝えていくのか。	情報共有	情報の提供	10条
149	水引は自治会数の多い地区であるが、今回の意見交換会の出席者が少ない。周知活動を市は行っているのか。	情報共有	情報の提供	10条
150	本土と離島で情報の格差があり、本土の会議に出席して初めて知るといふことが多い。この状況を変えることはできないか。	情報共有	情報の提供	10条
151	市の情報を市が流すのは当然でその情報のコントロールもできる。そうではなくて、広報業務を委託する考え	情報共有	情報の提供	10条

	はないか。			
152	地区コミ活動に対して無関心層が増えている。どのように巻き込んでいければいいか課題である	情報共有	情報の提供	10条
153	市民という言葉がたくさん出ているが、これに出席していない自治会員にどのように伝えていければいいのか悩む。広報等で骨子などの周知をしてほしい。	情報共有	情報の提供	10条
154	情報の伝達方法についても研究して欲しい。	情報共有	情報の提供	10条
155	地区コミへの文書配布について 現在は行っていない活動等の文書についても、しっかり配布してほしい。(以前市へ問い合わせたら、活動をしていないから配布しなかったと言われた。)	情報共有	情報の提供	10条
156	市長と地区コミ会長との意見交換の内容を広報紙で伝えるべきだ	情報共有	情報の提供	10条
157	川内には伝統的な文化行事が少なく、あったとしても広報活動が少ない。広報紙に1ページ大きく「行事・イベント」を取り上げて特集をして欲しい。そして質の高い文化を形成して欲しい。	情報共有	情報の提供	10条
158	市のホームページの内容について、地区コミに関することを含め情報が少ないので、内容の充実を図って欲しい。	情報共有	情報の提供	10条
159	市にも非常に無駄がある。広報紙が山積みされている。必要最低限の印刷だけでいいのではないか。	情報共有	情報の提供	10条
160	市の広報誌を配付するとき、一緒に地区コミの資料を入れてくれといったが、市の広報誌ではないのでと、断られたので、改善できないか。	情報共有	情報の提供	10条
161	地区コミセンターのTVの利用について、最初は議会で中継などがあったが今はないので今後はどうするのか。	情報共有	情報の提供	10条
162	グループの活動に関して、広報紙は掲載を受けつけてくれない。これからは、広報にどんどんお金を費やして欲しい。	情報共有	情報の提供	10条
163	情報共有は、情報格差を解決してから得られるものだと思う	情報共有	情報の提供	10条
164	「情報の公開」で「原則」は都合がよすぎるのではないか。	情報共有	情報の公開	11条
165	情報の公開は、情報がないと意見が言いえないのは当然で、「原則」という表現が気になる。原則の範囲は極力広げて欲しい。	情報共有	情報の公開	11条
166	自治会を重要視するならば、自治会長も信用して欲しい。自治会員名簿に個人情報(電話番号)を掲載して欲しい。緊急のときに連絡がつかなくて困ることがある。	情報共有	個人情報の保護	12条
167	「個人情報の保護」は難しい。自治会長が持つ自治会名簿に電話番号を掲載して欲しい。	情報共有	個人情報の保護	12条
168	提案公募型補助金について、企画・立案の段階で企画力のある人材が地域に不足している。このままでは、地域格差が助長されることになるので、出前講座などを実施し、人的支援を行って欲しい	協働と参画の保障	協働の推進	13条
169	手助けしてくれる人的支援をして欲しい。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
170	合併時にコミュニティ協議会ができたが、市がコミ協に依存しすぎていると思う。市民サポーター制度にして	協働と参画の保障	協働の推進	13条

	も、災害時に自分の家も大変なのに、人のために出て行くことは非常に困難である。こういう制度はコミ協の負担になっている。			
171	「協働」という名の下に、市道の清掃等を市民に押し付けるような条例であってはならない。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
172	市民と市との役割分担のイメージ図が示されているが、線引きをしっかりとってほしい。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
173	市民サポーターの業務の中でも市がやるべき仕事があるのではないかと。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
174	この地区は地区コミ活動も活発に行っているが、職員が減るなか、行政が行っていたことを、地区コミにさせようということではないのか。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
175	人口が多いところは、自治会の活動も多く追い討ちをかけるようにコミセンの活動も多い。行政が、自治会にお願いしていることが多すぎるのではないかと。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
176	協働・市民参画が中心になれば、地区コミで行う事項が増えてきて、地区コミの土台である自治会が耐えられるか心配である。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
177	地区コミ会長などは、会議が多くほとんど地域にいない状況である。市からの仕事が多すぎる。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
178	公園など地元にある施設でできるものは、地区コミに任せたい方がよい。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
179	自治基本条例の内容は、立派でとてもよいものであるが、実行は難しい。現に市民の意見は議員を通じて吸い上げられている。	協働と参画の保障	協働の推進	13条
180	若い人が少なく高齢者が多いので、高齢者が参画できるような施策を実施してほしい。	協働と参画の保障	市民参画の保障	14条
181	条例の4(2)について、「市民がまちづくりに参加しないことによって不利益を被ることのないよう配慮します。」とあるが、「……ありません。」にしてほしい。	協働と参画の保障	市民参画の保障	14条
182	若い人が働く場がなくなってきているので、地区コミと市が連携して対策を考えるとともに、若い世代とこういった語り合いの場を設けてほしい。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
183	こういった意見交換の場は大切であり、今後も継続してもらいたい。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
184	条例の内容に市民参画とあるので、今回のような地元での意見交換の場を多く持ってほしい。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
185	ふれあい市民会議のように市長自ら出てこなくてもいいので、行政の担当者レベルでこのような市政に関する意見交換会を年2～3回開催してほしい。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
186	原発については、仲良く付き合いがなければいけないと思うので、住民広聴会などを積極的に行っていただきたい。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
187	意見交換、広聴とあるが、自治会長と語る会などの手法も取り入れてはどうか。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
188	地方の意見を真剣に聞いてほしい。今後も夢のある話を聞かせてもらいたい。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条

189	ふれあい市民会議については 事前に質疑内容を配布すれば、多くの住民が参加できるようになる。また、市長と住民がもっと身近になるような会議にして欲しい。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
190	ふれあい市民会議は、中学校区単位と聞いているが高城西中校区は平成中校区と一緒にやっている。会場も陽成小であり、遠くて行けない。湯田小で開催できないか。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
191	ふれあい市民会議は、事前に質問があつて回答を準備してきている。形式的ではないか。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
192	市は市民へ望むことが多いのに、市は親切・丁寧さがないので、信頼関係を結ぶ必要がある。災害の対応について要望をしたところ、市民ふれあい会議でも要望したら回答の文言が全く同じであった。結論が分かっていたら、市民ふれあい会議での要望は別の要望を出していた。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
193	各個人の要望ではなく、地区コミで検討し意見を絞って、市へ要望するべきである。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
194	要望、要望と言っているが、それであればきちんと地区コミの総会に出席し、その場で要望をし、地区コミの考えをまとめた要望とするべきである。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
195	せっかく自治基本条例を定めるのであれば、市長と地区コミ会長との意見交換の場を設ければ、市と住民が近くなるのではないか。	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
196	パブリックコメントよりも応答義務、対話の場が優先ではないか	参画の具体的手法	対話の場の設置	16条
197	一般質問で、水産業の振興を訴えているが、その場の答弁はあつてもその後の「検討結果」の回答がない。言えば言いつばなし、聞けば聞きつばなしではないか。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
198	市へ要望したものについては、出来ないことも含め、回答してほしい。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
199	ふれあい市民会議で、市長が実施すると言ったが対応が遅い。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
200	市へお願いし、すぐやるといったが10ヶ月ほったらかしである。多額の費用が必要な場合が考えられるが、出来る・出来ないの回答が必要である。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
201	昨年4月ごろの雨で、中郷川で災害が発生し、市のほうに対応をお願いしたが、その対応が悪い。(終わったら終わったの連絡がほしい)	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
202	町内会の解散を考え、街灯の扱いについて支所に相談に行ったところ、回答が1ヶ月を過ぎてこない。このようなことは当たりまえのことなのか。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
203	市への意見・相談についての回答がないので、出来る出来ないに関わらず何らかの回答を行うべきである。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
204	支所へ質問をしたら、回答がなかったり、何ヶ月も経ってから回答がなされたりした。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
205	このような意見交換会の場を設けていただきありがたいと思うが、いろんなことが実現されていない。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
206	地区コミ等からの意見、要望については、しっかりと文書での回答を行い、公表されたい。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条

207	この意見交換会の開催中にどの地区でも出る意見は、共通の“まちづくり”に対する課題であるので、市としての対策を考えて欲しい。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
208	投書した後の処理はどのようになっているのか。個人に対する処理の仕方ですぐに行政指導という形ではなくて、個人(地域)が個人に言うことが必要ではないか。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
209	市はHPを立ち上げているが、市内のブロードバンドの普及率はどのくらいだと思っているのか。県のHPには知事室のバーナーがあって、掲示板がある。その質問に各担当が丁寧に答えてくれる。市としても取り組むべきではないか。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
210	要望を地区コミを通して行か、自治会を通して行か迷うときがある。どちらを通したほうが市として都合がいいのか。	参画の具体的手法	意見等への対応	17条
211	「パブリックコメント」がカタカナで難しい。	参画の具体的手法	市民意見の公募	18条
212	カタカナで記載するときは、後ろに()で日本語の表現を示して欲しい。	参画の具体的手法	市民意見の公募	18条
213	条例の中に「パブリックコメント」とあるが、わかりやすく日本語での注釈を入れて欲しい。	参画の具体的手法	市民意見の公募	18条
214	カタカナ語は、後ろに注釈を入れて欲しい。	参画の具体的手法	市民意見の公募	18条
215	パブリックコメントの「コメント」と意見公聴の「意見」の意味は違う。物事が起こったときに評価するのがコメントであり、積極的に皆さんが思っていることを聞くというスタンスの意見はオピニオンである。	参画の具体的手法	市民意見の公募	18条
216	パブリックコメントについて、以前、学校給食が給食センター制に移行した時にパブリックコメントを求められ意見を出したが、既に移行が決定している状態だったので、本当に市民の意見が市政に反映されるのか疑問である。	参画の具体的手法	市民意見の公募	18条
217	審議会等に地域の声を代表した人が参加できるようにして欲しい	参画の具体的手法	審議会等への参加	19条
218	審議会の委員には、まちの機関の代表だけでなく、コミュニティ協議会48地区からも代表を選出してほしい。	参画の具体的手法	審議会等への参加	19条
219	審議会の公募委員は、何%を想定しているのか	参画の具体的手法	審議会等への参加	19条
220	審議会の委員の公募とは、どうやったらなれるのか。	参画の具体的手法	審議会等への参加	19条
221	審議会に公募委員を除く例は、どのような場合が想定されるのか。	参画の具体的手法	審議会等への参加	19条
222	4-(4) 審議会には反対意見を言う人を選んで欲しい。	参画の具体的手法	審議会等への参加	19条
223	市民参画の一例を具体的にあげてください。	参画の具体的手法		16条 17条 18条 19条

224	今後、すべての条例がこのように意見交換会を開いて制定されるのか。	参画の具体的手法		16条 17条 18条 19条
225	地区コミ活動のどこまでが、「協働」の範囲なのか分からない。地区コミですべきこと、行政ですべきことの役割があいまいなので、その線引きを条例でうたって欲しい。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
226	支所が縮小されるなかで、地区コミが受けきれないことまで任されるのではと心配である。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
227	合併時に総合支所方式で行くと決定しているので、大丈夫だと思うが、保健師が本庁へ集約されるなど、支所の機能が下がってきているので、支所で出来ない部分が地区コミへ降りてこないか心配である。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
228	コミ課自体が、何の業務を地区コミに任せているかわかっていないので、市がやるもの、地区コミがやるもの、市と地区コミと一緒にやるものの線引きをしっかりとしていた きたい。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
229	地区コミと市の役割がわかるようこの条例に盛り込んでいただきたい。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
230	地区コミだけが一生懸命地域づくり、地域興しに取り掛かっても発展はしない。やはり、地区と行政が一体となった策が必要ではないか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
231	地区コミが市の下請け的な立場にならないようにしてほしい。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
232	地区コミが活動を始めて3年たつが、市政と地区コミが協働関係がうまくいっていない。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
233	地区コミ活動を活発にといわれるが、今まで以上に地区コミで行うことが増えるということなのか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
234	コミュニティの役割が増えて、負担が多くなっている。本当の自治会活動、コミ活動を理解したうえで、政策を行う必要があるのではないか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
235	コミ協と市の関係について、役所の仕事を担っている以上、市の下部組織になっている気がする。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
236	地区コミに何でも市が押し付けるといったイメージがあるので、そのあたりをこの条例に盛り込んでいただきたい。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
237	説明に地区コミの活性化等があるが、何でも地区コミに押し付けるとうまくいかないのではないか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
238	地区コミの活動を活発にすると負担が増えるのではないかと不安である。自治会とコミ協の関係が4、8地区で異なるのではないか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
239	行政と地区コミの立場が対等であるならば、きちんと明記して欲しい。コミ協が、地区の立場で発言しているのか、行政の立場なのか分からないことがある。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
240	市は、地区コミュニティをどう位置付け、地区コミュニティに何をさせたいのか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
241	地区コミにコミュニティ車を配備し、高齢者の送迎を地区コミで行う。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条

242	収益が上がる事業ができるように地区コミとしても努力する。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
243	地区コミの経済活動はどこまで行っているのか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
244	地区コミの役割と、市が地区コミに求めることは何か。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
245	現在の地区コミ協議会に対して、市はどのように評価しているのか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
246	地区コミの前の校区公民会は小学校区単位であった。今後地区コミになって学校との関わりはどのように変わっていくのか。	コミュニティ	コミュニティ活動	20条
247	コミュニティ協議会で、森林管理署管轄の土地の借地契約をするときに、法的位置づけのない組織なので、契約は難しいと言われた。コミ協の位置づけをきちんとして欲しい。	コミュニティ	地区コミ	21条
248	「コミュニティ協議会を設置することができます」では、表現が弱い気がする。	コミュニティ	地区コミ	21条
249	骨子の6(1)に「・・・地区コミュニティ協議会を設置することができます。」とあるが、地区コミ制度は市が立ち上げた制度なので、「・・・設置しなければならない。」にしないといけないのではないか。	コミュニティ	地区コミ	21条
250	この条例に、地区コミに関することについて条例化することで、地区コミはどのようになるのか。	コミュニティ	地区コミ	21条
251	地区コミ制度については、行政から降りてきたと思うが、地区コミとは何かと聞かれた時に答えに困ってしまう。	コミュニティ	地区コミ	21条
252	地区コミの適正規模などは、この条例で謳うのか。下甌の地理的特性を考えれば、今の数を減らすべきではない。	コミュニティ	地区コミ	21条
253	地域活性化は、各地域が主体となって行うことが基本であるが、地域の役員の任期が1年となっているため、次期役員の選出に非常に苦慮している。他の地域での状況はどうか。	コミュニティ	地区コミ	21条
254	地区コミ協議会でも、活発に活動されている協議会と、やっと活動を行っている協議会があるので、同じ内容の条例を制定するのはいかがなものか。	コミュニティ	地区コミ	21条
255	コミュニティ協議会は、設立して3年もたとうとするのに、なぜ今条例になるのか。	コミュニティ	地区コミ	21条
256	本日の意見はほとんど自治会長からの意見であり、コミ協の役員の意見である。地元ではこれだけ苦労しているという実態をお分かりいただいたと思う。地区の役員も仕事を持っていながら、地区の活動を行っていることを認識していただきたい。	コミュニティ	地区コミ	21条
257	地区コミは、振興計画を策定しているが、この計画をこの条例に反映させる必要がある。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
258	地区振興計画について、コミュニティ課長が市民の独自性で策定されたと言われたが、市の決めた制度により作ったものである。仕事を休み一生懸命作ったが何もしてもらえていないような感がある。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条

259	女性が気軽にコミュニティに参加できる環境が大切。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
260	地区コミ活動は内川内の高齢者が楽しめるような活動が必要であり、行政がそれをどう支援するかが大切である。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
261	高齢者ばかりが役員になっては、地域は活性化しない。若年者も積極的に地区コミ活動に参加するような仕組みが大事	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
262	指定管理者制度が導入されて、法人税が課せられることになったが、市として今後どのような対応をとるのか。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
263	指定管理で、法人税が課税されることになり、コミ協としては少ない予算の中から支出するのは困難である。市としてどのような対策を取るのか。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
264	指定管理者制度が導入されて、地区コミは法人格としてみなされるようになり、法人税を納めなくてはならない。収益事業があがれば税金も納めるが、赤字であれば困難である。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
265	地域活動への支援に関して、もう少し具体的に条例に盛り込み力強い説得力が欲しい。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
266	地区コミへの支援とは具体的にどのようなことを想定しているのか。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
267	限界集落という言葉が取りざたされているが、過疎には拍車がかかりそれをとめることは難しい。かといって、コミ協を合併するにも地理的に不利である。地区コミ活動を今後も一生懸命取り組むので、行政としても支援をして欲しい。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
268	地区コミ制度をせっかく立ち上げたのだから、この制度を育てていかないといけないので、財政面も含め、地区コミ支援に関することを条例に盛り込み、一般市民の立場に立ったわかりやすい条例を制定していただきたい。	コミュニティ	地区コミへの支援	22条
269	平佐西地区は住民も多く中心市街地ということもあり、自治会への未加入者が多いため、地区コミュニティの土台でもある自治会が崩れつつある。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
270	自治会加入については、ただ、案内・勧誘するだけではなく、それ以外の方策が必要である。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
271	自治会活動については、まちづくりに対して、積極的、意欲的な人でないといけないため、活動意欲のない住民まで加入させる必要はなく、そのかわり加入しない住民については、市民税を上げるなどのペナルティが必要である。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
272	市の考えは、自治会への全員加入をめざしているのか。それ以外の方策を考えているのか。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
273	市は「地区コミュニティ＝住民全体」と考えているが、地区コミ活動は自治会がベースとなっており、その自治会には未加入者もいるため、イコールではない。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
274	自治会への加入案内を出す時に、未加入者へアンケートを実施してみてはどうか。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
275	自治会加入については、ただ、案内・勧誘するだけではなく、それ以外の方策が必要である。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条

276	自治会加入をしない人が増えてきている。自治会加入者に対してはカードを配布し、市の行政に対して、商店街の割引やバス料金の値下げ等、何らかの特典を与えるべきである。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
277	隣接している自治会で、河川愛護作業等の有無により、加入する自治会を選ぶ人たちが増えてきている。こういう考えが地域活動に支障を与える。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
278	自治会へは強制でも加入してほしい。加入していないからゴミをあちこちに捨てている。未加入者の違反ゴミ（分別されていないゴミ等を含む）収集は、市の方で対応してほしい。未加入者のために無駄をしている。悪循環である。市民課で転入の届時に強制加入させてほしい。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
279	せっかく田舎に引越ししてきても地元の自治会ではなく、よその地域の自治会に加入している場合がある。地元の自治会に加入するよう配慮することはできないのか。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
280	災害の時など、自治会加入されていない人に連絡がされているのか等の心配もあるので、相手が困っている時は手を差しのべることが出来るよう、自治会加入が促進されるような基本条例を策定してもらいたい。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
281	自治会未加入者への指導内容について条例化して欲しい。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
282	協働・参画の条例を作るのであれば、その基礎である自治会加入を促す条例づくりが先ではないか。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
283	自治会加入への促進を条例でうたってほしい。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
284	城上住宅で自治会未加入が3割に達している。強制的に自治会に加入するよう条項を設けることはできないのか。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
285	自治会の加入促進の役割が回ってくるが、せめて市営住宅の入居者には加入を義務付けることはできないのか。自治会長に加入促進を依頼して市は何をしているのか。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
286	地区コミ活動の土台となるのは、自治会であるが、自治会加入率など把握しているのか。まちづくりどころか、地区コミ活動で手一杯で条例といってもぴんとこない。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
287	自治会加入について、行政は、転入者がいた場合、自治会に入るか、独立するかわざわざ確認していた。そのような問いかけをすると誰だって独立を選ぶ。加入促進を積極的にさせることが大切。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
288	自治会の加入促進のお願いが市からくるが、市役所に行ったら自治会脱会の手続きができるのはおかしくないか	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
289	この条例により地区コミの位置づけは明確になったが、自治会の位置づけは相変わらず不明である。地区が活性化する一番大事な部分だとも思うので、地区コミと同様自治会の根拠についてもうたって欲しい。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
290	「地区コミュニティ協議会の役割」の中で、「・・・自治会及びその他の組織と連携しながら・・・」とあるが、自治会とその他組織は同等ではない。自治会は、協働の重要なパートナーなので、を設けて、別書きしてはどう	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条

	か。			
291	地区コミュニティ協議会と自治会の関係をうたう項があってもいいのではないか。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
292	自治会の前身は公民会だが、その当時から公民会の位置づけがあやふやであった。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
293	この条例は地区コミ活動の裏付けとなると思うが、自治会に関することも謳って欲しい。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
294	市の窓口できちんと自治会加入を促して欲しい。自治会加入促進運動は、自治会長がすべきことではない。	コミュニティ	自治会活動への理解等	23条
295	財政運営が安定していない中で、「財政運営」を明記してどうするのか。	市政経営	総合計画	25条
296	文書で依頼、文書で回答する行為は非常に労力がいる。文章の内容も回りくどく、どこが大切なのかわからない。	市政経営	説明責任	27条
297	条例というモノサシをつくるだけでは、「協働」という考え方は浸透しない。これからは、行政用語をあまり使わず、市民にわかりやすい説明をした上で意見交換等を行うことが大事と考える。	市政経営	説明責任	27条
298	住民主体 地域密着という言葉を使い行政は「コミ主事」「市政モニター」「市民サポーター」「民生委員」などを地区コミに推薦依頼をするが、これらの職は行政の支配下にある。里村時代は、このようなことはなくすべて行政で選んでいた。制度が変わるときは事前に説明して欲しい。	市政経営	説明責任	27条
299	市から民生委員の推薦が2週間の期限できたが無理である。期限が短かったので仕方なく自治会長さんがなられたところもある。改選時期はわかっているのに、早くから自治会での説明など行わなかったのか。	市政経営	説明責任	27条
300	3年おきに民生委員が変わるが、選任の仕方が今までとは違う。自治会長に推薦してもらうやり方は乱暴ではないか。推薦の仕方について、事前に説明が欲しかった。	市政経営	説明責任	27条
301	現在、市の施設等で指定管理となっているものは、どの程度あるのか。	市政経営	組織	32条
302	市の組織を見直す際に、市民にその考え方が示されていない。	市政経営	組織	32条
303	人口が減ってくるが、最終的に里支所の職員は何人になる予定なのか。	市政経営	組織	32条
304	教育行政についてどの様に考えるか。県と市で、教育行政に関し横の連携がとれていない。活動がちぐはぐである。県の仕事も市の仕事も実行する地区コミには関係ないので、きちんと横の連携を取って欲しい。	市政経営	広域連携	33条
305	甑島島民の意見として、薩摩川内市だけで解決できる問題は少ない。島民が充実した生活を送れるよう「近隣市町村と仲良くする」という項目を設けてはどうか。	市政経営	広域連携	33条
306	骨子8、9に出てくる審議会は、すでに存在するのか。どのようなメンバーで取り組むのか。	見直し	審議会	34条

大分類：まちづくり全般に関すること

	意見
307	地域活性化のために、地区と行政で音頭をとって「お見合い」事業を実施したい。子どもが少ないのが、過疎地域の現状である。この状況を変えるために行政と一緒に「お見合い事業」を行いたい。地区振興計画に搭載
308	過疎化が激しい周辺部では、田舎だということを逆手にとった活動が重要である。
309	地域独自の総合計画を作成中であるが、高齢化率60%のこの地では、知恵は出しても効果は上がらないのが実態である。市としても、費用対効果に固執せず、もっと田舎に光を当てる政策を取って欲しい。
310	この地区の人間は、生涯ここで暮らしていかなければいけないので、住んでいる人がいる限り、施策を行っていただきたい。端は切り捨てられないか心配である。
311	田舎では、となりとの付き合いが生命線なので、地区としてもその維持に取り組んでいただきたい。
312	過疎が進むなか、本土でも一番田舎であるこの地区が活性化するような条例にしていきたい。
313	過疎化、高齢化が進むなか、地区が寂れないような仕組みについても、この条例に盛り込んでいただきたい。
314	大村地区は市街部から離れた地区なので、大きな問題が3つある。一つ目は交通量が少ないこと。2つ目は農業振興について特産品が少ないので、環境整備を含め、対策が必要である。3つ目は、まだまだやる気が足りないので、元気を出して地区コミ活動などに取り組んでいきたい。
315	不便ではあるけれど、「暮らしやすいまち」を目指していきたい。そこで、中心部に配分する補助金100のうち中心部へ80、郊外へ20分配するような目配りを行って欲しい。
316	甌島に研修に行ったが、道路もきれいに整備されており、架橋も整備されるなど、力を入れて取り組まれているので、本土のこの地区のような田舎の活性化にも力を入れていただきたい。
317	地域貢献については、中心部と田舎を比べると田舎のほうが貢献度は大きいと考える。ただし、急速に高齢化が進む中で、活動している人の負担は今後ますます大きくなっていくと考える。市としても対応を検討して欲しい
318	過疎が進むなか、地区コミ活動を営めるよう、都市部とは違った対応をお願いしたい。
319	福祉関係の質が合併して日に日に落ちているように感じる。子育て支援などは、田舎は隣近所で見てもらえるので、無理して全市的に取り組む必要はないのではないか。
320	地域活性化を促すために、住宅の確保は必要である。
321	借上型住宅については、土地の確保が問題となっている。藤川地区は、川内や出水への通勤可能なベッドタウンになることを行政にも広報してもらいたい。地区コミでも努力していくので、行政の支援もお願いしたい。
322	この地区も少子化が進んでおり、地区でもいろいろと対策を考えているところであるが、若い世代が住めるような市営住宅を建設して欲しい。
323	公営住宅には、若い方が入居して活気がある。通勤にしても鹿児島、国分まで通勤圏である。そのような地の利を生かした定住政策はないのか。
324	定住人口の増加のために宅地造成を行ったらどうか。
325	空き家が多く、台風などで傷んでいる所が多いので管理が心配である。また、利用できる空き家もあるので、活用できないか。
326	黒木地区で、空き家マップを作成しているので、定住施策などに活用していただきたい。
327	地区コミの活動を活発にと言われても、平均年齢が70歳を超えている過疎地ではなかなか難しい。もっと、若者を過疎地に誘導するような策は考えていないのか。
328	厳しい離島環境のうえ、高齢者が多いので将来が心配である。
329	まちづくりの基本はひとつづくりである。その基本となる子ども達が減っている。ひとつづくりの基本はひとを増やすことであるが、合併が減少に拍車をかけている。

330	この地区コミの最大の問題は、若い世代がいらないため高齢者ばかりであり、どんどん活気がなくなっていることである。若い世代でもこの地区に住んでもらえるようなまちづくりが必要である。
331	市民と市が協働するためには、まず、地区コミであるが、その支えになっている自治会が限界集落に近づいているなか、活動ができない状態になってきているので、この状態をどうにかしないといけない。
332	東郷会に親戚が参加してとても良かったといっているので、今後も郷土会を実施し、それらを通じて団塊の世代呼び込みなど定住対策を行っていただきたい。
333	一緒にまちづくりをしましょうと謳っても、果たして限界集落ではうまくいくのか。職員に住宅は、できるだけ地元につくるような提案はできないのか。地域に若者を連れてくる政策はないのか。
334	少子高齢化が進んで、自治会の人数も減っている。5年後が不安である。
335	高齢者が多くなり、地区コミ活動や自治会活動を行えなくなるのではと心配している。
336	企業誘致に取り組んで欲しい。
337	企業誘致に取り組んで欲しい。
338	この条例は市民の生活環境等を守るものになると思うが、基盤となる仕事、雇用対策などはどうなるのか。
339	南日本新聞に限界集落の記事が掲載されていたが、薩摩川内市には何箇所あるのか。
340	「限界集落」が取りざたされていて不安を覚えるが、薩摩川内市はこの問題にどのように取り組むのか。
341	「限界集落」は市がつくったのではないか。
342	福祉が最も目を当てなければいけない高齢化が進んだ地域の民生委員が今度減らされた。人がますます住みにくくなり、限界集落が生まれるのではないか。
343	企業誘致は難しいと思うので、この地区を活性化させるには、農業・漁業が盛んにならなければならない。
344	合併して急激に人口が減っている。若い人も本土に行っているので、産業誘致対策、雇用対策が必要である。
345	農業のさかんな地域であるが、高齢化が進みどんだけやってもおいつけない。5年後、10年度がどのようなのか心配である。
346	橋が架かった場合の甑全体や下甑、手打地域、長浜地域などの将来展望は市としてどう考えているのか。
347	合併して交流が増えたが、こちらから本土に行くことが多い、人的交流はあっても、経済的な効果がないので、本土から甑島に来るような施策を行って欲しい。
348	甑地域の、医療や福祉などを含めた将来ビジョンが必要である。
349	手打青瀬間のトンネルが出来たら、診療所がなくなると聞いたが、交通の便が良くなるからといって、高齢者が車の運転が出来るわけではないので、なくさないで欲しい。
350	甑地域での企業者に対して補助を行うなどの支援策が必要である。
351	過疎地域の交通事情が悪い。中心地だけくるくるバスを走らせて 過疎地は恩恵を受けられない。過疎地こそ交通弱者がいるので、交通網の整備をして欲しい
352	コミュニティバスの運行が高来地区も始まるが、ルートから外れた地区も当然ある。子ども、高齢者等交通弱者へ配慮した細かいサービスを検討して欲しい。
353	各会や健診などが支所で開催されるが、高齢者が多い中、足がなく大変であるので、臨時バス対応ができないか。
354	高齢化が進んで、交通手段がない。医療費が安くても病院に行く交通費がかかるので、出費は一緒である。くるくるバスなどを検討してほしい。
355	ワンコインバスはなくなるし、市のマイクロバスは廃止される。このような中では、まちづくりを行うといっても難しい。
356	まちづくりにバスは必要である。市になれば大きすぎて末端まで目が届いていないのではないのか
357	くるくるバスの件で、土・日になると本数が少ない。

358	北部循環バスは、どのような経緯で運行が決まったのか。関係者のみの意見か？予算上の問題か？
359	北部循環バスは、100円でなくても、200円でもいいので、土・日曜日の増便を望みたい。
360	コミュニティバスの時間を変更して欲しい 17:00 15:00
361	藤本地区もどんどん高齢化が進んでいるので、行政には高齢者に優しい市政運営を行なっていただきたい。
362	高齢者に優しい市政運営を行なって欲しい。
363	新築住宅が市内で偏って建設されているように感じる。新築の住宅が地方へ分散されるような検討を願いたい。川内川北側が寂れる感じがする。
364	向田、永利、隈之城は活気があるが、大小路側はさみしい状態なので市として方策はないか。
365	市は、地域資源の把握に努め、後世に残す方策に積極的に取り組んで欲しい
366	景観条例について、藤本地区には、美しい滝があるので、計画、条例に盛り込んで欲しい。
367	国・県・市は、よく権限委譲という言葉を使うが、逆に、各地区の資源を取り上げている。この地区の資源は温泉であるが、各地区の資源は、地元にかかせたほうがうまく活用でき、地区の活性化にもつながるのではないか。
368	温泉を生かした観光体制を取って欲しい
369	本土の産物と甑島の産物を合わせたイベントの開催が必要である。
370	「宝の島」という表現をよくされるが、何を持って「宝」と表現しているのか。そこを具体的に教えてもらえば、もっとアピールできるよう努力する。
371	藺牟田には、温泉・池・山と観光資源に事欠かない。地区と市が一緒になって特徴ある活動をしていかなければいけないと考えるが、どのように思うか。
372	地区コミュニティ協議会制度がスタートしたが、協議会の範囲が広くなり一体感を図ろうにも皆を一箇所に集める場所がない。
373	水引には公民館長制度があり、自治会を束ねる重要な組織であるが市はこの組織を認めていない。そのため、今日の意見交換会にも公民館長は出席していない。地域の実情に合った連絡方法が必要ではないか。
374	防犯灯の電気代は自治会で支払っているが、防犯灯は地区住民等を守る大切なものなので、電気料を安くするよう九電に依頼できないか。
375	構成世帯数が40戸以下の自治会があり、高齢化も進んでいる。運営補助金も少なくなる中で、地域興しを行うにも明るい展望が見えない。市は、活動のエネルギーの源になる制度、施策を示して欲しい。
376	移動役場について、住民票交付などしかサービスがないので、高齢者等が行かないで住むような広い活用をお願いしたい。
377	藤本地区は高齢化率が高いので、高齢化などに対する市の考えを知りたい。
378	高齢者が歩いて行け、憩いの場になるような公園を整備して欲しい。
379	年金暮らしで、生活苦の人を救うために市の臨時職員に雇ったらどうか。
380	西回り自動車の完成時期について
381	現在の甑航路は、長い歴史の中で最終的におちついた経路なので、新航路については、島民のことを考えたうえでのものではない。
382	本土の人々は離島生活の経験がないからわからないから新甑航路や橋をかけようとする。それよりも、今の船の利便性や料金を下げる等行って欲しい。
383	議員の定数については、現定員の確保、または、離島枠を設けて欲しい。
384	全体議員が減っても良いが、甑特区を設けて欲しい。
385	議員は地区代表と考えたほうが良いので、選挙区を設けたほうが良い。
386	市が職員を減らす努力をしているのに、議会もそのままではいけない。
387	議員数や議員定数についてどのように考えるか。
388	林道や市道など災害時の対応が遅い。
389	災害時の対応が新市になってから遅い。
390	市道、林道等の災害箇所の対応が遅いので、早急に対応するべきである。

391	地区コミの予算に、身近な修繕費や災害復旧費を付ければ対応が早くできる。それら対応を早くすることが、合併効果に繋がるのではないか。
392	子ども育成会でバス旅行を計画するときに、市のバスを借り上げられるよう仕組みを変えて欲しい。
393	旧入来町時代は、町の福祉バスを研修会や大会の時には利用できたが、今は不可能である。せめて、大会の時には利用できるようにして欲しい。
394	地域の特性を生かして行事を行おうとしても横並び政策で予算をきられる。特に福祉関係。マイクロバスの使い勝手が非常に悪くなっている。
395	市の提案公募型補助金の件数・金額及び事業内容等はどの様なものが採択されているのか
396	H18年提案公募型補助金の対象事業、補助金額を教えてください。
397	資料の中で、民間の会社経営の感覚で市政経営という言葉があるが、今現在、民間企業等との交流は行われているのか。
398	自治会での河川・道路等の愛護作業を行う際、欠席者に対し、「欠け銭」徴収しないよう通知がなされているが、「欠け銭」制度をなくせば参加者が少なくなると思われるが、このことについてどう考えるか。
399	農道で広い道路がない。小型のナマコン車しか通れないし、場所によっては小型も通らない。道路整備をお願いしたい。
400	内川内の市道・林道は、生活道路であるのでしっかりした整備を行ってほしい。
401	カラー舗装の道路で、ポールが曲がっているところもある。補修してほしい。また、緊急時の車使用ができないか。それと、カラー舗装は強度が弱いので、石ころが出ている所があり、子供には危険である。整備してほしい。
402	道路の拡幅をしてほしい。
403	海岸通りを見て欲しい。雨上がりに水溜りがひどく歩くのも困難である。施工技術の不足、縦割り行政の弊害の結果ではないか。
404	道路沿いに草が生い茂っていて、空き缶等のごみが見えず愛護作業ができない。
405	花見の時期は車が多くなり、地元住民も渋滞に苦慮しているので、市道(西回り道路)拡幅、駐車場整備を行ってほしい。
406	ふれあい市民会議で、県道堂山宮之城線の整備を要望しており、また、同意書を持って県土木事務所にも行った。市長が知事との対談があるので、伝えるとおっしゃったので、早急な対応をお願いしたい。
407	農道大山之口線について、旧町時代は重要な農道として整備してきたが、合併後整備が止まっているので、早急な整備をお願いしたい。
408	道路の改修をして欲しい。
409	手すり腐っているところ、側溝が詰まっているところ、市道でセンターラインが消えている所がある。
410	農林道に草が生い茂り、側溝は詰まって危険な場所がある。
411	市道や林道、側溝など実際に現場を見て危険箇所等を把握するべきである。
412	育英地区は子どもが増えているので、ハード面での整備をしていただきたい。また、学童保育を育英地区でもやっていただきたい。
413	長浜や里などの地区には子育てを助けるような所があるが、西山にはないので、若い人が住んでも子育てができるようなまちづくりをお願いしたい。
414	子ども・親の負担減のため、保育園の預かり方等市の方で考えてほしい。
415	NPO法人で学童保育に取り組みたいが、コミセンを開放できないか。
416	黒木地区にある学童保育について、若い世代が減り子どもが少なくなり、補助をカットされないか心配である。上手地区の方で、交通手段があれば預けるとの人もいるので、福祉バスやスクールバスの活用を図り、交通手段の確保をしていただきたい。
417	年金協会から書類に住民番号を記入するように指導があった。市民課に行くと、教えることはできないと言われた。運転免許証や保険証を提示したが、住民票を取らない限り教えられないということであった。本来、住民票は必要ないのに。

418	今寺橋から奥に行くと不法投棄が耐えないが 転入者に対するごみ処理の指導方法をどのようにしているのか。
419	ごみ捨てについて 地区を本当にきれいにするため 自治会未加入者のゴミも収集してはどうか。
420	自治会未加入者にゴミを何処にだせばいいか市役所は教えていない。加入の強制をできないのであれば、未加入者に対する説明をきちんとすべき。
421	特認校制度があるが、なぜ地元の子どもを周辺部の学校にやらなければならないのか。地元の子どもは地元で教育し、育てるべきである。
422	子どもが少ないのであれば廃校でもいいのではないか。
423	指定管理で墓地の管理を4ヶ所行っているが、うち3ヶ所は場所的に危険である。高齢者が多く墓参りの際、怪我をしたらコミ協として責任が持てない。指定管理の途中解約はできないのか。
424	衛自連、みどり推進協議会の代議員になっているが、会議等に参加してもその結果を報告する場がない。どのように報告したらよいか。
425	すのさき荘の跡地利用はどのようになっているのか。
426	長浜レーダーの交付金の年予算はいくらか。
427	原子力発電所の交付金の年予算はいくらか。
428	公民館活動のあり方が分からない。教育課に公民館主事がいるのだから、コミュニティに仕事を押し付けられても困る。公民館活動を市はどのように考えているのか。
429	818億円の借金があって、子や孫の幸せを奪っているのではないか。その借金を返し、軽くすることから考えるべきではないか。
430	何か事業をやればこそ借金は増えるので、何もやらないほうがいいのか。
431	職員の方々の笑顔が欲しい。
432	スクールバスの運行方法がおかしい。現状を知らない部課長単位で考えられたものではないか。もっと市役所全体で対策を考えて欲しい。
433	入来峠の入り口などゴミが非常に散乱している。住人だけでなく通行者にも認知してもらうよう「ポイ捨て禁止」の看板を設置したらどうか。
434	コミュニティセンターを福祉関係の面接場所として利用させて欲しい。
435	八重に郵便ポストがないので、高齢者が不便している。働きかけてくれないか。
436	樋脇地域の永田自治会は、入来地域の清色地区コミセンのメンバーであり、活動を行っている。防災行政無線が、支所単位で放送が流れるので、清色地区の情報が永田自治会には流れない。永田自治会に関しては、入来地域の放送が流れるようにできないか。
437	携帯電話について、ふれあい市民会議でも要望しているので、早急に対応をお願いしたい。
438	光ファイバーのケーブル工事を行っているが、住民に恩恵はあるのか。
439	携帯電話については 藤本地区と同時に野下地区も整備すると聞いているので早期整備をお願いしたい。
440	ふれあい市民会議で、携帯電話の中継局整備を要望し、auが設置されたが、ドコモがまだであるので、引き続き要望していきたい。
441	大村・上手・黒木は、光ファイバーが引かれている。NTTに相談に行ったが、個人の依頼では引き受けられないと言われた。行政が依頼して来ないと動かないと言われた。なんとかして欲しい。
442	松野林道の分筆がなされていない。
443	高齢者のなかには、電球が切れたり、ガラスが割れたりといった生活も厳しい方がいるので、その解決方法として、郵便局や電気屋等とタイアップした声かけが大切である。
444	AEDの研修について、1年前に講習を受けたが、もう覚えていないので、緊急時への対応は無理であるので、継続した研修が必要である。
445	防災無線についての事業計画はどうなっているのか。
446	市比野から串木野に肉を運んでいる業者がいるが、運転が乱暴であり危険であるので、警察に対応を依頼したい。
447	地区コミセンターは、昔は合宿等自由に使えたが今は使用できない。また、各施設やクーラーを使用する場合、必ず使用料が発生するので、地区で使用する時は、問題のない範囲内で自由に使用してもよいのではないか。

448	指定管理者になったから、東郷グラウンドの管理(トイレ清掃,草払い等)がずさんになっているので、市からも指導してもらいたい。
449	市の業務の効率化は必要と思うが、財政面の削除を実施したことによる、各施設の使用料増額など、市民の負担増がないようにしてもらいたい。
450	集会所や場所によって使用申込や使用料が必要。自由が利かないので集会所を管理したい。
451	体育施設の予約制度など見直しをして欲しい。予約が入っていて利用を断られたが、当日覗いてみると、利用されていないことが多い。
452	体育館の使用料など、子ども育成活動にも負担を求めるなど合併後旧川内市に合わせてサービスが低下している。
453	市民体育祭について、「市民が楽しむ」ことが最大の目的であるので、地区ごとに何人とかノルマがあるような大会は必要ないのではないかと。競技時間に合わせて会場に行くなど、苦慮している。実施するのであれば、旧地域ごとに開催したほうが、住民も知り合いが多く、楽しむことができ、有意義である。
454	市民運動会について、会場は遠く、一人が出場する競技も少なく、また、人選も大変なので、廃止してもらいたい。
455	地区振興計画について、計画作成時には、地区住民からのアンケートを実施し、会議を何度も開催して作成した計画である。ソフト面については、地区コミも努力するのが、ハード面について、どのように市の総合計画に掲載され、どのように進められて行くのか。
456	合併してから、ゴミが減り感謝している。まだ、たばこのポイ捨てがあるが、ポイ捨て条例が出来たことによりかなり減ってきているので、このような条例を制定することは大切である。
457	地区コミ活動などで、マイクロバスなどを使用するとき、使用料を負担してもらえないか。
458	この地区のほ場整備について、受益者負担が増えてきているので、手厚い対応をお願いしたい。
459	この地区は、さつま町の病院に行く人が多く、インフルエンザ予防時など書類を役場まで取りに行ったりと大変なので、対応をお願いしたい。(市へ相談したが、是非、薩摩川内市内の病院を使ってくださいと言われた。)
460	合併時にまちづくり計画で市域を三つに分けたが、その施策がまったく目に見えてこない。
461	条例制定の話を初めて聞いたので、いきなり意見をと言われても出てこないで、一度持ち帰り地区コミの考えをまとめたい。
462	温泉の協議会で、値上げを検討しているようであるが、市比野の100円温泉は、他にないものなので守って欲しい。
463	林業について、市と地区との分収林に関する契約がH17.3で満了となっているので、更新の依頼をしているが、回答もないので、対応をお願いしたい。
464	消防団員について、全国でも減ってきており、8.6水害時など、消防団員に活躍していただいた。高齢化が進むなか、弱者に対する災害時の対応はどのように考えているか。また、消防活動については、さつま町と協定はできないのか。
465	国保税の徴収について、以前は、確定前に暫定で4・5月にも徴収され、平均化されていたが、現在は6月以降の確定を待ってから徴収され、一度の負担が大きくなったので、何か良い手法はないのか。
466	コミセンの指定管理者制度に関して、施設の管理で年度末に予算残を残すと税金の対象になるので、効率よい運用を図るため何かよい方策はないか。
467	合併して、市域が広くなり、道路標識が「薩摩川内市」に統一されている。市外から来る人間には、祈答院の場所がどこなのかが分かりにくいので「薩摩川内市(祈答院)」という表示に変えて欲しい。
468	地球温暖化についてどのように考えているか。
469	郷土館が日曜日に閉館であるのはおかしい。
470	市の祭りは、旧川内市だけで開催するのではなくて、旧自治体持ち回りで開催したらどうか。
471	質問 コミ協は現在のところ任意団体であるが、市として法人化を薦める考えはあるか。
472	生活保護者の実態把握を、本庁はきちんと行って欲しい
473	保険証を元の大きさにして欲しい

474	市庁舎の地下駐車場が暗く危険なので、明るくして欲しい。
475	川内駅に車からも見えるような大きな時計が欲しい
476	川内駅自由通路から見える素晴らしい景観に関する、説明や地図を通路に設置できないか。
477	市の放送が雑音が多くて聞き取れない(乗越、木場谷)
478	河川敷の駐車場の料金表示が小さくて見えない。
479	提案公募型補助金の公開プレゼンテーションに参加したが、審査員が冷淡すぎて不快感を覚えた。
480	今回の意見交換会に参加者が少ないので、追加で開催したらどうか。
481	猟犬が住宅の周りをうろつくことがあり市役所に相談したが、なかなか動いてくれなかった。
482	区域外通学等の実態・許可制度について教えて欲しい。
483	自治会長には、行政連絡員の辞令があるが、地区コミ会長には何もなし。どちらが、権限的に上なのか。
484	海星中学校から青瀬地区までの通学路に防犯等を設置して欲しい
485	今まであった外灯が工事で外されそのままになっている
486	地区コミ内の道路で、側溝の蓋がなく車の離合等不便である箇所がある。また、手すりがない箇所があり危険である。
487	住民の声として 村役場時代は行きやすかったけれど支所になったら行きにくくなったという意見を聞く。なぜだと思うか。
488	漁業集落事業で海岸の清掃等を行っている。事業期間を過ぎた5年後の政策について市の対応は。
489	道路愛護費として年間5,000円の手当がでるが、草払い等を全く行わない自治会は市で行っている。真面目に道路愛護に取り組んでいる自治会の方が苦労している現状がある。実施しているところには、もう少し手厚く補助をしてもいいのではないか。
490	市の業務を行う場合、低い賃金にもかかわらず、手続きや提出書類などが複雑すぎる。
491	「合併前」と「合併後」で何が変わっているのか。
492	市は生ごみ収集カゴの修理や薬剤散布などは、コミ協の予算で行うように指導しているが。コストが意外と高い。何か支援はないか。
493	高齢化が進み、道路沿いの草払いが出来なくなってきているので、市でどうにかできないか。手伝い等をもらっているが、けが人がでないか心配である。
494	地区コミ制度そのものが壊れる危機感があるので、地区コミ、自治会、そのものの存続に力を注いでいただきたい。
495	地区コミ活動の担い手がいなくなってきているので 解決策を真剣に考えていかなければならない。
496	コミュニティ協議会を構成する自治会の統合は可能なのか。
497	4自治会を1つにした場合、1地区コミ1自治会というのは可能なのか。統合することによって、補助金はどの程度差が出てくるのか。
498	高齢化により、自治会運営が困難になっている場合がある。市が音頭をとって自治会の合併を進めてほしい。
499	地区コミ活動が活発になる一方で、自治会の活動は逆に衰退しているが、自治会の統廃合についてどのように考えているか。
500	自治会の再編を検討しているが、自治会が減ったからといって、補助金を減らさないで欲しい。
501	合併して4年を迎え、各自治体は高齢化が進んでいる。自治会が合併することを市はどのように考えているのか。また、実際に合併した事例があったら教えて欲しい。
502	自治会の合併を考えていかなければいけない時期ではないか。
503	自治会の統廃合についてどのように考えるか。
504	市役所の申請書等について、記入欄が小さいため、高齢者は記入するのに苦労するので改善して欲しい。
505	この地区は本土で一番中心部から離れているので、本庁を中心に会議等があると、一番困るのが移動手段なので、バスなどの交通手段の利便性向上、会議時の足の確保等を図って欲しい。

506	審議会の各種団体の代表者は、その団体を代表しての委員であるべきだが実際は個人の意見に過ぎない場合が多い。きちんと団体に持ち帰ってそこで議論する猶予を持たせて欲しい。
507	他の地区コミともっと連携をとりたい。地区間交流を図りたい。
508	地区コミが活動を始めて3年になるが、その活動を市としてそのように評価しているのか。
509	コミ活動の中に部会が置かれているが、他の地区コミで部会活動がうまく行われているところの事例の紹介をしていただければ、それを参考に活動ができるようになる。
510	限界集落と言われる地域のコミ協の活動を教えて欲しい。
511	各地区コミ活動や市外の成功事例を示し活動への参加を促すべきである。
512	他のコミ協の動きを教えてほしい。
513	婦人部の活動が会員に定年制があるため、婦人部の活動に支障をきたしているが、他の地区の状況はどうか
514	「地区コミュニティ協議会」の「協議会」の部分が集合体、組織体としてひとくくりのような気がして受け入れにくい。「地区コミュニティ」と変更してはどうか。
515	地区コミ制度ができて、色々な補助制度もあり、旧村時代より活動しやすくなった。
516	高齢者も多く、人間も少ないので無理をしない範囲で、できる範囲で何か活動をしていこうと考えている。
517	合併直後は、地区コミの手続き等アドバイスをしてくれたが、今はない。
518	コミ協主事は市の嘱託職員であり、コミ協に対し支援してもらいありがたい。
519	(意見交換会資料)6ページの「支援」にぜひ、人的支援を入れて欲しい。企画・立案を行うのにコミ協のスタッフだけでは難しい。
520	基本的に人も金も不足している。金をもらうために補助金の申請をするが、書類を書くことが多く面倒くさい。また、書類を書くことに精通している人も少ない。
521	農産品加工を行っていて、販売等はインターネット等があるが、実際の加工の段階で人が足りない。そのような時、どのように対策を行えばよいか。
522	集落に市の職員がいるところは良いが、いない地区は情報が遅れるので、地区担当職員制度みたいなものは考えていないのか。
523	補助金のカットを合併後すぐ行った。合併してすぐカットするという行為はありえない。
524	今の組織(コミ協)で何かに取り組むときは旗振り役が必要である。人的支援はどのように考えるか。
525	この地区には若い人がいない。市のほうから、協力をもらえないか。コミ協だけでは活動に限界がある。グループ活動等で何か良い例はないか。
526	提案公募型補助金について、8割補助では残り2割の資金繰りが難しい。ボランティアで行うのも限界があり、財政的支援を考えて欲しい。
527	コミ協補助金は今後どうなるのか、今後も現状維持若しくは上乘せをお願いしたい
528	コミ協補助金は組織が大きい所ほど金額が大きく、小さな組織は補助も小額で運営に支障をきたしている。補助金の算定方法など検討いただきたい。
529	自治会、コミ協は条件がそれぞれ異なるが、平等にするために支援は人口割りにして欲しい。
530	補助金の額の決め方で、1人当たりいくらの算出をしてはどうか。
531	地区コミ活動の補助金について面積割というのは考えられないか。
532	補助金を人件費に当ててはいけないとあるが、ボランティアで行うには限界がある。
533	東郷では、高校生クラブ(校友会)が活躍して夏祭りや運動会の運営に積極的に参加してもらっているが、クラブに対しての市の補助金がなくなった。特徴のある活動には支援をして欲しい。
534	補助金の配分方法について、戸数割で行うと小さい地区は不利である。補助金積算の見直しを行って欲しい。
535	街灯の調査があり、その中で維持経費について補助をしたいということであるが、地区コミによっては年間12万円必要なところもある。格差をなくすためにも是非補助をしてほしい。
536	市から地区コミへの補助金が少なく財源が厳しい状態であるが、以前は、税の徴収などで報奨金をもらって活動資金にしてきたので、市のアイデアで何らかの報償をもらえるような施策を考えてもらいたい。

537	地区コミ活動資金について、地区コミ住民にも負担してもらっているが、仕事をするうえでは、財源が必要なので増額をしてほしい。
538	地区コミの活性化は、ソフト面だけでは不十分である。ハード面での必要最低限の整備補助を望む。
539	地区コミはの活動は、支所と連携して広報している。
540	コミュニティ協議会に補助金は出ているが、その使い道に対し市はどのように考えているのか。飲み食いだけに使われて、婦人会はそのたびに世話をさせられて大変である。補助金は、人づくりに使われるべきではないか。
541	市の補助金の規制が窮屈だ。活動そのものを縛ってしまう。反社会的な活動でない限り、慰労会等の食料費も見てほしい
542	地区コミの今後のあり方について、市の職員の支援、助言をしてもらえるような組織体制を検討していただきたい。
543	200名程度の自治会員がいるが、高齢化率がかなりすすんでいる。そのような状況の中で自治会活動の補助金がカットされ、年金暮らしの高齢者からも自治会費を納めてもらっている。道路愛護作業も器具が無く苦勞している。まちの自治会と田舎の自治会では、取り組む人も、活動の環境も異なっている。同じ政策では無理がある。
544	自治会が抱える課題の中で、防犯・防災の徹底があるが高齢化が進む過疎地域では担い手不足で悩んでいる。自治会の統合という考えもあるが、職員の支援が必要である。
545	斧淵は、各自治会で神社・仏閣を持っている。地区コミとしてあまり関わると社会教育上よくないと指導があったが、それが文化なので認めて欲しい。
546	甌地域は、少子高齢化がどんどん進むので、10年以上先を考えた計画立案が必要である。
547	煙感知器の設置の説明会があって、設置するよう広報活動について自治会長に依頼文がきたが、その後も経過について報告がない。説明しっぱなしではなく、きちんとその後の把握をして欲しい。
548	要望活動を市へ行くと、経済効果の話がされるが、同じ目線で考えて欲しい。特に道路などの交通事情に関しては、危険箇所の補修を要望しているのであるから、経済効果を理由に却下しないで欲しい。
549	条例を制定するにあたって、本庁と支所の関係など行政面と、市民福祉に関することなどの市民生活面からの現状について説明をして欲しい。
550	相談窓口の一本化を図って欲しい。
551	女性部会や高齢者の会などでの相談事やまちづくりに関する意見を一括して受けてくれる部署が欲しい。
552	旧村時代は役場にすぐ相談できたが、今はどこに相談してよいか分からない。
553	市、支所の相談窓口を一本化してほしい。
554	内川内の住民は、市・支所の業務が生活に直結している。市に相談する時に集約した窓口が必要である。
555	地区でおおきな事業計画を立てたときに、市はプロジェクトチームを立ち上げて、相談窓口の一本化を図るようにして欲しい。 縦割り行政をなくして、横断的に対応して欲しい。
556	何かの相談事を一箇所で受けるという窓口はできないか。
557	本庁は、はるかかなたにあり、縁がない。また、支所に行っても知らない職員ばかりで、どこに相談して良いかわからない。
558	5 - (2) 意見への応答義務に関し、窓口を一般化して苦情・意見・要望をまとめる課を作っ て欲しい。その課が責任ある回答をすればいい。どこに言えばいいかわからない人もたくさんいて、意見を言えないままの人もある。
559	各地区コミからの市への要望について、その回答方法はどうかになっているのか。要望や相談の窓口となる部署の設置が必要であり、それが地区コミ活動を活発にするのではないか。
560	市所は権限がなくなってきたので、ある程度権限を持たせるべきである。

561	支所は権限, 予算, 決裁権, 人, 全てが減ってきているが, その地域に関する企画・政策立案権だけは残して欲しい。
562	本庁だけに権限など集約しないで, 住民の利便性のため, 支所は総合的な支所であって欲しい。
563	支所に相談した場合, 支所にどのくらいの権限があるのか。ちょっとした修繕に対する予算・権限を支所にもたして欲しい。
564	支所に権限がなくなってきたようであるが, 支所長の裁量の範囲を広げて欲しい。
565	支所に行っても, 本庁に聞かないとわからないとよく言われるが, 今後の支所のあり方はどうなっているのか。
566	支所への権限をもう少し与えて欲しい。
567	地区のことを一緒に考えてくれるような職員配置が欲しい。
568	地区コミ活動だけでなく, 災害対応等も含め, 地区コミの権限を強くする。そしてそれを支える職員を地区コミに配置することが必要である。
569	支所の職員異動をする場合は, それぞれの部署に知識のある人を残して異動させて欲しい。
570	職員の異動が多いが, 各支所の職員については, 地元が詳しい職員を残すべきである。
571	支所の権限はどこまであるのか。
572	市と地区コミのつながりについて, 市長が支所に専門的な職員を配置すると言われたが, どうなっていくのか。
573	薩摩川内市の借金は800億円を越えてると聞いているが, 職員はこの現実を認識しているのか。企業であれば, 改善点を見つけて改革に乗り出さなくては, 倒産である。
574	東郷支所の空き部屋を, 地区の住民が有効利用できるよう検討して欲しい。
575	夜, 市所の前を通ると, 残業している課が偏っている気がする。縦割り行政の弊害ではないか。
576	合併して, 職員の異動が激しくなり, うつ病を患っている職員も多くいると聞く。勤務時間も労働基準に違反しているのではないか。もっと上司は, 部下の健康に気を使って欲しい。
577	課の連携がきちんととれているのか。縦割りでたらい回しにされることがある。
578	地区コミから資料を出すときに, いちいち支所に確認しないといけないので, 臨機応変な対応をお願いしたい。